

平成27年度病虫害発生予察予報第7号（10月）

平成27年10月6日  
高知県病虫害防除所

《予報の概要》

| 作物名              | 病虫害名                                         | 予想発生量※                                                                                                                                                             |
|------------------|----------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| かんきつ類<br>(温州みかん) | そうか病<br>黒点病<br>かいよう病<br>ミカンハダニ<br>カメムシ類      | 少(中央)<br><u>多(中央)</u><br>少(中央)<br>やや少(中央)<br>平年並(中央)                                                                                                               |
| かんきつ類<br>(中晩柑類)  | そうか病<br>黒点病<br>かいよう病<br>ミカンハダニ<br>カメムシ類      | <u>多(中西、西)</u> 、平年並(東)、少(中央)<br><u>多(中央、中西)</u> 、平年並(東、西)<br><u>多(東、中央、西)</u> 、 <u>やや多(中西)</u><br><u>多(中西)</u> 、平年並(東、西)、やや少(中央)<br><u>やや多(東)</u> 、平年並(中央)、少(中西、西) |
| 施設野菜類            | ハスモンヨトウ<br>ミナミキイロアザミウマ<br>タバココナジラミ<br>アブラムシ類 | やや少(県下全域)<br><u>やや多</u> (県下全域)<br>平年並(県下全域)<br><u>多</u> (県下全域)                                                                                                     |

※ ( ) 内の表記 東：県東部、中央：県中央部、中西：県中西部、西：県西部

## I 気象予報（高松地方気象台10月 1 日発表）

＜予想される向こう 1 か月の天候＞10月 3 日から11月 2 日

天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ晴れの日が多いでしょう。

向こう 1 か月の平均気温は平年並または高い確率ともに40%です。日照時間は平年並または高い確率ともに40%です。

週別の気温は、1 週目は平年並の確率50%です。2 週目は平年並または高い確率ともに40%です。3～4 週目は平年並または高い確率ともに40%です。

＜向こう 1 か月の気温、降水量、日照時間の各階級の確率（％）＞

| 期間   | 対象地域 | 要素   | 低い(少ない) |  | 平年並 | 高い(多い) |
|------|------|------|---------|--|-----|--------|
| 1 ヶ月 | 四国地方 | 気温   | 20      |  | 40  | 40     |
|      |      | 降水量  | 30      |  | 40  | 30     |
|      |      | 日照時間 | 20      |  | 40  | 40     |

＜気温経過の各階級の確率（％）＞

| 期間     | 対象地域 | 低い |  | 平年並 | 高い |
|--------|------|----|--|-----|----|
| 1 週目   | 四国地方 | 30 |  | 50  | 20 |
| 2 週目   |      | 20 |  | 40  | 40 |
| 3～4 週目 |      | 20 |  | 40  | 40 |

＜予報の対象期間＞

1 ヶ月：10月 3 日（土）～11月 2 日（月）

1 週目：10月 3 日（土）～10月 9 日（金）

2 週目：10月10日（土）～10月16日（金）

3～4 週目：10月17日（土）～10月30日（金）

## II 病虫害発生予想

### 1 カンキツ（温州みかん）の病虫害

#### 1) そうか病

予 想 発生量：少（中央部）

根 拠

(1) 9 月の調査では少発生であった。

(2) 10月の降水量は平年並と予想されているため、既発ほ場でも病勢の進展は少ないと考えられる。

対 策

(1) 幼木や発生の多い園地では黒点病との防除を兼ねて、予防的な薬剤散布により、春葉への感染を防ぐ。また、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよくする。

#### 2) 黒点病

予 想 発生量：多（中央部）

根 拠

(1) 9 月の調査では多発生であったため、多発傾向が続くと考えられる。

対 策

(1)密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。

(2)前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

### 3) かいよう病

**予 想** 発生量：少(中央部)

**根 拠**

(1)9月の調査では少発生であった。

(2)10月の降水量は平年並と予想されているため、既発ほ場でも病勢の進展は少ないと考えられる。

**対 策**

(1)銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢は剪定、除去する。

### 4) ミカンハダニ

**予 想** 発生量：やや少(中央部)

**根 拠**

(1)9月の調査では少発生であり、密度の高いほ場も見られなかった。

(2)10月の気温は平年並～高め、降水量も平年並と予想されているため、密度は増加すると考えられる。

**対 策**

(1)薬剤抵抗性の発達を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

### 5) カメムシ類

**予 想** 発生量：平年並(中央部)

**根 拠**

(1)9月の調査では、ほ場での発生は殆ど見られていない。また、フェロモントラップの誘殺数(9月1～5半旬：105頭、8月：1,480頭)も先月に比べ大きく減少し、平年並の発生となった。

**対 策**

(1)果樹カメムシ類はスギ、ヒノキ等の実を餌としているので、密度が高くても山林に餌が十分にあれば果樹園での被害はほとんど無いと考えられるが、山林で餌不足になると樹園地に飛来し、加害する可能性が高い。また、台風後には樹園地に飛来することもあるので注意する。

## 2 カンキツ(中晩柑類)の病害虫

### 1) そうか病

**予 想** 発生量：多(中西部、西部)、平年並(東部)、少(中央部)

**根 拠**

(1)9月の調査では県中西部、西部では発生面積も多く、発病程度も高かったが、県東部では平年並、県中央部では少発生であった。

(2)10月の降水量は平年並と予想されているため、病勢の進展は少ないと考えられる。

**対 策**

(1)幼木や発生の多い園地では黒点病との防除を兼ねて、予防的な薬剤散布により、春葉への感染を防ぐ。また、防風垣などの整枝を行い、園地の通風をよく

する。

## 2) 黒点病

**予 想** 発生量：多（中央部、中西部）、平年並（東部、西部）

**根 拠**

- (1) 9月の調査では県中央部、中西部で発生面積が多かったが、発病程度の高いほ場は見られなかった。県東部、西部では発生面積は平年並であり、発病程度の高いほ場も見られなかった。
- (2) 10月の降水量は平年並と予想されているため病勢の進展は少ないと考えられる。

**対 策**

- (1) 密植園での間伐、老木の更新、防風林の整備等により、枯枝の発生ができるだけ少なくなるように管理する。
- (2) 前回の防除から25日以上経過するか、累積雨量が250mmを超えると薬剤散布を行う。

## 3) かいよう病

**予 想** 発生量：多（東部、中央部、西部）、やや多（中西部）

**根 拠**

- (1) 9月の調査では県東部、中央部、西部で発生面積が多めであり、県西部では発病程度の高いほ場も見られた。県中西部ではやや多めの発生であったが発病程度の高いほ場は見られなかった。
- (2) 10月の降水量は平年並と予想されているため病勢の進展は少ないと考えられる。

**対 策**

- (1) 銅剤等の散布による予防に努めるとともに、発病がみられる夏秋梢は剪定、除去する。

## 4) ミカンハダニ

**予 想** 発生量：多（中西部）、平年並（東部、西部）、やや少（中央部）

**根 拠**

- (1) 9月の調査では県中西部で発生面積が多めのものであったが、密度の高いほ場は見られなかった。県東部では発生面積は平年並であったが、密度はやや高めであった。県西部の発生面積は平年並、中央部はやや少なめであり、いずれも密度の高いほ場は見られなかった。
- (2) 10月の気温は平年並～高め、降水量は平年並と予想されているため、既発ほ場を中心に密度が増加すると考えられる。

**対 策**

- (1) 薬剤抵抗性の発達を避けるため、異なった系統の薬剤によるローテーション防除を心がける。

## 5) カメムシ類

**予 想** 発生量：やや多（東部）、平年並（中央部）、少（中西部、西部）

**根 拠**

- (1) 9月の調査では、ほ場での発生は殆ど見られない。フェロモントラップにおける誘殺数（9月1～5半旬）は、県東部で平年の1.5倍とやや多めだが、先月に比べ誘殺数は大きく減少した。他の地域も誘殺数は大きく減少し、中央部では平年並、中西部、西部では少発生であった。

参考)

トラップ誘殺数（9月1～5半旬/8月）

東部（28/165）、中央部（105/1,480）、中西部（18/1,506）、西部（8/1,402）

#### 対 策

- (1) 果樹カメムシ類はスギ、ヒノキ等の実を餌としているので、密度が高くても山林に餌が十分にあれば果樹園での被害はほとんど無いと考えられるが、山林で餌不足になると樹園地に飛来し、加害する可能性が高い。また、台風後には樹園地に飛来することもあるので注意する。

## 2 野菜類全般

### 1) ハスモンヨトウ

予 想 発生量：やや少（県下全域）

#### 根 拠

- (1) フェロモントラップへの誘殺数は県下全域で平年並～少なめであり、8～9月に実施したサトイモでの卵塊調査でも目立った発生は見られていない。  
また、ナスの巡回調査でも目立った発生は見られていない。
- (2) 10月の気温は高め、降水量は平年並と予想されているため、密度の減少要因は少ないと考えられるが、現在の状況に鑑みて、やや少なめの発生になると考えられる。

#### 対 策

- (1) 施設栽培では開口部にネット被覆を行い、成虫の侵入を防止する。
- (2) ジアミド剤の苗灌注による防除を行う場合、薬剤処理～定植までの期間を3日間程度確保する（薬剤が苗に吸収されていないと残効期間が短くなる）。

### 2) ミナミキイロアザミウマ

予 想 発生量：やや多（県下全域）

#### 根 拠

- (1) ナスの巡回調査では県東部では平年並の発生であった。県中央部では全ての調査ほ場で発生しており、発生密度の高いほ場も見られた。
- (2) 10月の気温は高めと予想されているため、密度が増加すると考えられる。

#### 対 策

- (1) 防除効果が高い薬剤が少ないので、施設栽培では開口部のネット被覆（1mm目以下）を行うとともに、天敵昆虫の利用など、他の防除方法も組み入れる。
- (2) 薬剤防除を行う場合、発生初期の防除を心がける。

### 3) タバココナジラミ

予 想 発生量：平年並（県下全域）

#### 根 拠

- (1) ナスの巡回調査では県東部、中央部とも多くのほ場で発生が見られたが、発生面積、密度とも平年並の発生であり、すす病も見られていない。
- (2) 10月の気温は高めと予想されているため、密度が増加すると考えられるが、現在の状況に鑑みて平年並の発生になると考えられる。

#### 対 策

- (1) 防除効果が高い薬剤が少ないので、施設栽培では開口部にネット被覆（0.4mm目以下が望ましい）を行うとともに、天敵昆虫の利用など、他の防除方法も組み入れる。
- (2) 薬剤防除を行う場合、発生初期に生長点付近を中心に防除を行う（成虫は新葉の

葉裏に産卵する)。

#### 4) アブラムシ類

予 想 発生量：多（県下全域）

#### 根 拠

- (1) ナスの巡回調査では県東部、中央部とも発生面積が多めとなっている。
- (2) 10月の気温は高めと予想されているため、密度が高まると考えられる。

#### 対 策

- (1) 施設栽培では開口部にネット被覆（1mm目以下）を行い、成虫の侵入を防止する。
- (2) 主な発生種であるワタアブラムシは下葉、モモアカアブラムシは生長点付近から発生するので注意する。薬剤防除を行う場合、ワタアブラムシはネオニコチノイド剤の感受性低下が懸念されるので注意する。

### 農作物の病害虫防除のための情報です。お気軽にご利用ください。

#### 病害虫防除所ホームページ（こうち農業ネット）

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2016>

- ① 病害虫発生予察月報、病害虫発生予察予報
- ② 病害虫発生予察注意報、病害虫発生予察警報、病害虫発生予察特殊報
- ③ 病害虫発生予察技術資料
- ④ 新しく問題となっている病害虫 etc.

#### こうち農業ネットサービス※

- ・ 携帯電話を使った病害虫関連情報（どなたでも利用可能です）

<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/i/info>（Iモード）

トップメニュー→地域情報→タウンガイド・行政→高知県庁メニュー→農業情報（ezweb）

四国メニュー→タウン情報・行政→高知県庁メニュー→農業情報：(ヤフー)

- ① 病害虫発生予察情報（概要）

※ 閲覧は無料ですが通信料は別途必要となります